岡山県介護保険制度推進委員会

< 第8期岡山県高齢者保健福祉計画 ・介護保険事業支援計画に係る 令和5年度の主な取組状況等>

令和6年2月13日(火) 岡山県子ども・福祉部長寿社会課

第8期岡山県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画に係る 令和5年度の主な取組状況

○ 地域包括ケアシステム構築のための市町村支援

- I 在宅医療と介護の連携の推進
 - 1 在宅医療と介護を支える体制の整備
 - 2 在宅医療と介護を支える人材の育成
 - 3 市町村の取組への支援
 - 4 県民の理解の促進及び意思の尊重
- Ⅱ 中重度者を支える在宅サービスの充実
- Ⅲ 認知症施策の推進
 - 1 普及啓発・本人発信支援
 - 2 予防
 - 3 医療・ケア・介護サービス
 - 4 地域で支える体制の整備
- IV 地域支援事業の推進
 - 1 市町村サポートチームの設置
 - 2 地域包括支援センターの機能強化
 - 3 地域ケア会議の推進
- V 介護予防の推進・生活支援の体制整備
 - 1 通いの場の普及促進
 - 2 住民互助による通所付添活動の普及
 - 3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
 - 4 リハビリテーション専門職による市町村支援の促進
 - 5 健康寿命の延伸
 - 6 生活支援コーディネーター等の育成
 - 7 活動の支援と社会参加の促進
- VI 住まいの安定確保
 - 1 住宅のバリアフリー
- VII 多様な高齢者施策
 - 1 高齢者虐待の防止
 - 6 災害対策の推進
 - 7 感染症対策の推進

○ 介護サービス基盤の整備等

- Ⅱ 介護保険施設等の必要入所(利用)定員総数等
 - 3 個室・ユニット型施設の整備
- 人材の確保・育成及び業務の効率化等
 - I 介護職員
 - 3 人材確保のための施策
 - Ⅱ 訪問看護職員
 - 2 人材確保・育成のための施策
 - Ⅲ 介護支援専門員
 - 2 人材育成
- 介護保険制度の公正・円滑な運営
 - Ⅱ 公正・円滑な運営と相談体制
 - 1 要支援・要介護認定の適正化
 - Ⅲ 介護給付の適正化(第5期介護給付適正化計画)
 - 1 市町村職員の知識・技術の習得支援
 - 2 適正化主要5事業の推進
 - 3 ケアプラン点検の効率的・効果的実施方法の普及

事項名 Ι 在宅医療と介護の連携の推進

医療サイドからのアプローチによる在宅医療・介護連携に係る主な事業(令和5年度)

| No. | 事業名 | 事業の概要 | 事業の実施主体 |
|-----|-----------------------------|---|----------------------------------|
| 1 | 岡山県在宅医療推進協議会 [直営] | 県民が住み慣れた地域で、望ましい療養生活ができる 社会の実現に向け、医療・介護サービス関係団体の代表 者等で構成する在宅医療推進協議会において、関係団体 との協働に向けた合意形成と連携を進める。 | 岡山県 (医療推進課) |
| 2 | 医療介護連携体制 整備事業 [補助] | 医療機能分化と連携の推進・地域包括ケアシステムの 構築に向けて、県医師会が、研究会を設置して課題の整理とその対策の企画立案を行うとともに、コーディネーターを配置して地区医師会や市町村への支援を行う。 | (公社) 県医師会 |
| 3 | 訪問看護総合支援 センター事業 [補助] | 新卒・新人訪問看護師等の育成サポート、事業連携検 討委員会の開催、モデル圏域での地域部会の開催等を実 施し、小規模事業所が多い訪問看護ステーションの人材 確保を支援し、訪問看護提供の充実を図る。 | (公社) 県看護協会 |
| 4 | 訪問看護推進事業 [委託] | 訪問看護推進協議会の設置・運営、訪問看護ステーションに勤務する看護師の研修、訪問看護管理者の研修、在宅医療・訪問看護の普及啓発等を実施し、訪問看護の推進を図る。 | (一社) 県訪問看護 ステーション 連絡協議会 |
| 5 | 医療介護多職種連 携体制整備事業 [委託] | 入退院支援を行う医療・介護従事者間の連携を図り、 退院時カンファレンスの充実や入退院支援ルール等の情報収集・情報発信を行うとともに、入院医療機関側から 在宅医療側へ患者を円滑に移行するための体制整備を推 進する。 | (一社) 県介護支援 専門員協会 |

「医療サイドからのアプローチによる在宅医療・介護 に係る主な事業」(令和5年度)の補足説明

1 岡山県在宅医療推進協議会(直営事業)

| 協議事項 | 在宅医療の確保及び連携体制の構築に関する事項 その他在宅医療の推進に必要な事項 | |
|------|---|--|
| 構成団体 | (国)岡山大学 (公社)岡山県医師会 (一社)岡山県薬剤師会 (一社)岡山県訪問看護ステーション (一社)岡山県医療ソーシャルワーン (公社)岡山県栄養士会 (一社)岡山県栄養士会 (一社)岡山県老人保健施設協会 岡山県障害福祉施設等協議会 地域包括支援センター 岡山県市長会 (オブザーバー参加) 岡山県理学療法士会 | |
| 開催状況 | 令和5年7月24日(火) | |

2 医療介護連携体制整備事業(補助事業)

| 事業主体 | (公社)岡山県医師会 |
|------|--|
| 事業概要 | ・岡山県医師会地域医療構想・包括ケアシステム研究会開催(年2回)・地域包括ケアコーディネーターの配置・多職種他機関連携推進会議・研修会の開催・各種研修会の開催 |

3 訪問看護総合支援センター事業(補助事業)

| 事業主体 | (公社)岡山県看護協会 |
|------|---|
| 事業概要 | ①訪問看護人材育成強化チームを主体とした新卒・新人訪問看護師等の育成 サポート、交流会による啓発②医師会、病院協会、看護協会等による事業所運営基盤支援について検討する事業連携検討委員会の開催(年3回)③モデル(新見)圏域での具体的な実行に向けて協議を行う地域部会の開催(年4回程度) |

4 訪問看護推進事業(委託事業)

| 事業主体 | (一社)岡山県訪問看護ステーション連絡協議会 |
|------|--|
| 事業概要 | ・訪問看護推進協議会の設置・運営 訪問看護の推進方法等を協議(年2回) ・訪問看護ステーションに勤務する看護師の研修(年7回程度) ・訪問看護ステーションの管理者の研修(年3回程度) ・在宅医療及び訪問看護普及啓発(出前講座の実施等) |

5 医療介護多職種連携体制整備事業(委託事業)

| 事業主体 | (一社)岡山県介護支援専門員協会 |
|------|--|
| 事業概要 | ・入退院支援推進のための取組(年6回程度) ・医療介護連携推進における関係機関からの相談支援(年1回程度) ・医療側と介護側の相互理解・連携を図るための取組 ・企画運営・評価会議(年60回) |

事項名 Ⅱ 中重度者を支える在宅サービスの充実

(再掲:○人材の確保・育成及び業務の効率化等事項名 Ⅱ 訪問看護職員)

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 |
|------|---|---|
| 110. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 1 | 訪問看護供給体制の拡 | 岡山県(岡山県訪問看護ステーション連絡協議会) |
| | 充事業 [委託] (再掲:人材の確保・育成及び 業務の効率化等 Ⅲ 訪問看護職員) | 1 岡山県訪問看護推進協議会および課題検討委員会 ① 看護協会、医師会、看護大学等で構成する委員会を設置し、事業所間の連携体制の構築や人員確保策等についての検討会を開催した。(開催回数 2回) ② 訪問看護の課題について協議する委員会を設置し、開催した。(開催回数 6回) |
| | | 2 人材確保等に向けた研修・相談会 ① 新任研修会を実施した。(3時間×4回) ② 新任者交流会を実施した。(3時間×2回) ③ 子育て等で離職中の潜在看護師等を対象とした復職支援(訪問看護ステーションの体験研修、就業相談等)を行った。(訪問看護ステーションの体験研修受入事業所数 3か所) ④ 事業所管理者等を対象に、倫理、訪問看護ステーションの人材育成・確保、運営管理、労務管理について学ぶ研修会、事業所の質向上に向けた交流会、会議を実施した。(研修会の開催回数 3時間×6回)(交流会、会議の開催回数 2回) ⑤ 地域での連携体制の構築に向けて、介護支援専門員と訪問看護師との交流会を開催した。(開催回数 1回) |
| 2 | 訪問看護ステーション | 指定訪問看護ステーション |
| | への看護職員入職促進 事業 [補助] (再掲:人材の確保・育成及び 業務の効率化等 II 訪問看護職員) | 訪問看護の経験のない看護職員を新たに雇用して規模拡大を図る訪問看護ステーションに対し、新任看護師のOJTに必要な経費を助成した。 (助成箇所数 13か所) |

事項名 Ⅲ 認知症施策の推進(普及啓発・本人発信支援)

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 |
|------|----------------|---|
| INO. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 1 | 認知症サポーター等養 | 岡山県、市町村 |
| | 成[直営] | 認知症の人や家族の応援者である認知症サポーターを養成する とともに、その養成講座の講師役を担うキャラバン・メイトを養成 した。 認知症サポーター: 229,819人(令和5年9月30日時点) 令和5年度キャラバン・メイト養成研修修了者:42人(県開催分) |
| 2 | 認知症理解支援普及啓 | 岡山県 (認知症の人と家族の会岡山県支部) |
| | 発事業 [委託] | 市町村をまたがる広域の団体等を対象に、認知症の人への理解促進を図る認知症サポーター養成講座を開催した。 |

事項名 Ⅲ 認知症施策の推進(予防)

| N | | 事業の実施主体 |
|-----|---|---|
| No. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 3 | ワークショップ 「委託] | 岡山県(県民局、市町村、NPO法人等) |
| | (再掲:V 介護予防の推進・ 生活支援の体制整備) | 介護予防に有効とされる週1回以上、住民主体で体操を行う通いの場の普及や、生活支援と介護予防等の多様な担い手を確保するため、県民局が市町村やNPO法人などと協働して、ワークショップを開催した。 通いの場:1,392か所(R5.4.1現在) ワークショップ:2か所、50人(見込) |
| 4 | 介護予防効果測定事業 [委託] | 岡山県(一般社団法人日本老年学的評価研究機構) |
| | (再掲: IV 地域支援事業の推進) (再掲: V 介護予防の推進・ 生活支援の体制整備) | 1 市町村に専門家を派遣し、通いの場等に関する介護予防の効果 を測定するため、その基礎となるデータの収集等に取り組んだ。 実施市町村:2町 |
| | | 2 市町村に専門家を派遣し、通いの場等に関する介護予防の効果 を測定するため、収集されたデータの分析を行った。 実施市町村:1市 |
| 5 | アウトリーチ事業 「直営] | 岡山県 |
| | 【IE. 呂 】 (再掲:IV 地域支援事業の推進) | 市町村に対する地域包括ケアシステムに係る総合相談窓口、出前型支援機能として、保健師等の専門職による市町村支援員を長寿社会課に配置し、市町村の介護予防や生活支援体制整備の充実、地域ケア個別会議の定着に向けた支援を行った。市町村支援員:3人(保健師1、看護師1、社会福祉士1)派遣支援実績:27市町村、延べ92日(見込) |
| 6 | 介護予防加速化事業 | 市町村 |
| | [補助] (再掲: IV 地域支援事業の推進) | 通所付添サポート事業の立ち上げを支援するため、市町村が実施する住民互助による通所付添活動の立ち上げ支援に要する経費を補助した。 令和5年度補助件数:1件(2か所) |
| 7 | 住民互助による通所付 | 岡山県 |
| | 添活動の普及 [直営] (再掲:V 介護予防の推進・ 生活支援の体制整備) | 市町村の総合事業の充実に向けて、自力で通いの場等への参加が 困難な高齢者のための、住民互助による付添活動の仕組みを構築 し、社会福祉法人の送迎車両の空き時間を利用する等により、モデ ル市町村の取組を支援した。 通所付添サポーター養成講習修了者:50人(延べ570人)(見込) 新規実施:0市町村、継続実施:11市町村 |

事項名 Ⅲ 認知症施策の推進(医療・ケア・介護サービス)

| , | | 事業の実施主体 |
|-----|--------------------------|--|
| No. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 8 | 認知症疾患医療センターの運営 | 岡山県(9病院) |
| | ーの連当 [委託] | 地域において認知症に対して進行予防から地域生活の維持まで 必要な医療を提供できる機能体制の構築を図るため、認知症に係る 医療や介護・福祉との連携に中核的な役割を果たす認知症疾患医療 センターとして、9病院を指定している。 ※県内のセンター 9病院(県指定8病院、岡山市指定1病院) |
| 9 | 認知症サポート医養成 研修 | 岡山県(岡山県医師会)、岡山市 |
| | が修 [委託] | 認知症患者の診療に習熟し、医療と介護の連携の推進役となる認知症サポート医を養成した。 令和5年度養成者: 19人(県:14人、岡山市:5人)(予定) 累計:296人 |
| 10 | かかりつけ医認知症対 | 岡山県(岡山県医師会)、岡山市 |
| | 応力向上研修 [委託] | かかりつけ医に対し、適切な認知症診療の知識・技術や認知症の 人や家族を支える知識と方法を習得するための研修を実施した。 令和5年度修了者: 未定(県:29人、岡山市:未定) 累計:1,970人 |
| 11 | 病院勤務の医療従事者 | 岡山県 (岡山県医師会) |
| | 向け認知症対応力向上 研修 [委託] | 病院に勤務する医師、看護師等の医療従事者に対し、認知症の症状や適切な対応方法等について身に付けるための研修を4回実施した。 令和5年度修了者: 184人 累計:2,418人 |
| 12 | 看護職員認知症対応力 | 岡山県(岡山県看護協会) |
| | 向上研修 [委託] | 認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を身に付けるための研修を2回実施した。令和5年度修了者: 未定累計:558人 |
| 13 | 歯科医師認知症対応力 | 岡山県(岡山県歯科医師会) |
| | 向上研修 [委託] | 高齢者が受診する歯科医師に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等を身に付けるための研修を実施した。 令和5年度修了者:未定 累計:913人 |

事項名 Ⅲ 認知症施策の推進(医療・ケア・介護サービス)(つづき)

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 |
|------|---------------------------|---|
| 110. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 14 | 薬剤師認知症対応力向 上研修 [委託] | 岡山県 (岡山県薬剤師会) |
| | | 高齢者が受診した際や受診後等に接する薬局・薬剤師に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等の知識について身に付けるための研修を実施した。令和5年度修了者: 未定累計:2,063人 |
| 15 | 認知症介護基礎研修 「指定] | 指定法人 |
| | [1日) | 資格を有さない介護職員等に対し、認知症介護に関する基礎的な 知識及び技術を身に付けるための研修をeラーニングで実施した。(岡山市も実施) 令和5年度修了者:868人(県:653人、岡山市:215人) (12月末時点) |
| 16 | 認知症介護実践研修 | 指定法人 |
| | (実践者研修) [指定] | 高齢者介護実務者に対し、認知症介護に関する実践的な知識及び 技術を身に付けるための研修を8回実施した。 令和5年度修了者: 未定 累計:10,355人 |
| 17 | 認知症介護実践研修 | 指定法人 |
| | (実践リーダー研修) [指定] | 高齢者介護実務者に対し、認知症介護に関する実践的な知識及び 技術を指導する能力及びチームマネジメント能力を身に付けるた めの研修を2回実施した。 令和5年度修了者: 未定 累計:1,352人 |
| 18 | 認知症対応型サービス | 岡山県(岡山県社会福祉協議会)、岡山市 |
| | 事業開設者研修 [委託] | 認知症介護を提供する事業所等の代表者に対し、認知症介護に関する基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を身に付けるための研修を実施した。 令和5年度修了者: 19人(県:12人、岡山市:7人) 累計:513人 |
| 19 | 認知症対応型サービス | 岡山県(岡山県社会福祉協議会)、岡山市 |
| | 事業管理者研修 [委託] | 認知症介護を提供する事業所等の管理者に対し、事業所を管理・ 運営していくために必要な知識及び技術を身に付けるための研修 を3回実施した。 令和5年度修了者: 92人(県:54人、岡山市:38人) 累計:3,521人(12月末時点) |

事項名 Ⅲ 認知症施策の推進(医療・ケア・介護サービス)(つづき)

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 |
|------|---------------------------------------|---|
| 100. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 20 | 小規模多機能型サービ ス等計画作成担当者研 修 [委託] | 岡山県(岡山県社会福祉協議会)、岡山市 |
| | | 小規模多機能型居宅介護事業所等の計画作成担当者に対し、利用 者及び事業の特性を踏まえた計画を作成するために必要な知識及 び技術を身に付けるための研修を1回実施した。 令和5年度修了者: 39人(県:26人、岡山市:13人) 累計:913人 |
| 21 | 認知症介護指導者養成 研修 | 認知症介護研究・研修仙台センター |
| | (補助] | 認知症介護基礎研修及び認知症介護実践研修を企画・立案し、講義、演習、実習を担当できる能力を身につけるとともに、介護保険施設等における介護の質の改善について指導できる者を養成している。 令和5年度修了者:1人(県:0人、岡山市:1人) 累計:50人 |
| 22 | 認知症介護指導者フォ | 岡山県(認知症介護研究・研修仙台センター)、岡山市 |
| | ローアップ研修 [委託] | 認知症介護指導者養成研修修了者に対し、最新の認知症介護に関する専門的知識及び技術を身に付けるとともに、高齢者介護実務者に対する研修プログラム作成方法及び教育技術の向上を図るための研修を1回実施した。 令和5年度修了者: 2人(県:1人、岡山市:1人)(予定)累計:29人 |
| 23 | 岡山県認知症対策連携 | 岡山県 |
| | 会議 [直営] | 行政と医療・介護・福祉等の関係者が連携し、県内における総合的な認知症対策を円滑に推進するため開催した。 日時:令和6年3月21日(木)17:00~18:30(予定)参加者:連携会議委員他 内容:岡山県の認知症施策について 各団体の取組等について |
| 24 | 市町村認知症事業連絡 | 岡山県(県民局) |
| | 会 [直営] | 認知症の人やその家族を地域で支える体制づくりを推進するため、市町村や地域包括支援センターの職員等を対象とした研修会や連絡会議を開催した。 日 時:①令和5年8月21日(月)11:00~16:00 ②令和5年11月2日(木)13:00~16:00 ③令和6年2月9日(金)(予定) 参加者:①市町村・地域包括支援センター職員等26人 ②市町村・地域包括支援センター職員等26人 内容:・チームオレンジの先行事例の紹介等・若年性認知症についての講演等 |

事項名 Ⅲ 認知症施策の推進(地域で支える体制の整備)

| No. | 事業名 [直営・補助・委託・その他] | 事業の実施主体 | |
|-------------------|----------------------------|--|--|
| | | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 25 | 認知症コールセンター の運営 [委託] | 岡山県(認知症の人と家族の会岡山県支部)、岡山市 | |
| | | 認知症の人やその家族が悩みやストレスを抱え込んでしまうことがないよう、社会福祉士や介護支援専門員等の専門職が対応する「おかやま認知症コールセンター」を設置・運営した。 令和5年度相談件数:474件(12月末現在) | |
| 26 | 認知症高齢者・家族交 | 岡山県(認知症の人と家族の会岡山県支部) | |
| | 流会 [委託] | 認知症理解についての講演、介護の体験談の発表、グループワーク等を通じて、介護経験者と介護に不安を持つ介護家族及び認知症 高齢者本人等の交流会を開催した。 | |
| 27 | おかやま若年性認知症 | 岡山県(認知症の人と家族の会岡山県支部) | |
| | 支援センター [委託] | 若年性認知症の人やその家族に対し、相談から医療・福祉・就労にわたる総合的な支援を実施するため、医療、介護、福祉、雇用等の関係機関との調整役を担う「若年性認知症支援コーディネーター」を配置し、相談業務や研修会等を実施した。 令和5年度電話相談件数:217件(12月末現在) | |
| 28 | 若年性認知症の人と家 族の集い [委託] | 岡山県(認知症の人と家族の会岡山県支部) | |
| | | 若年性認知症の人とその家族の孤立感や不安感の軽減を図るため、本人及び家族が集う交流会を開催した。 | |
| 29 認知症サポーター活動 岡山県 | | 岡山県 | |
| | の促進 [直営] | 認知症の人の見守りなどのニーズと認知症サポーター等をつなぐ仕組みである「チームオレンジ」を整備する市町村を支援するため、研修を実施した。 日 時:令和5年12月20日(水)13:15~16:30 参加者:コーディネーター候補者、市町村職員等 88人 内 容:チームオレンジの運営について 事例紹介 等 | |
| 30 | 市民後見人養成事業[委託] | 岡山県 | |
| | | 市町村による市民後見人を確保できる体制を整備・強化する取組を支援するため、市民後見人として活動できる者を養成する市民後見人養成講座を開催した。 県南、県北でそれぞれ開催 修了者:計69人 | |

事項名 Ⅲ 認知症施策の推進(地域で支える体制の整備)(つづき)

| No. | 事業名 [直営・補助・委託・その他] | 事業の実施主体 | |
|------|------------------------|---|--|
| INO. | | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 31 | 市民後見推進事業「補助〕 | 市町村 | |
| | [(| 市町村において市民後見人を確保できる体制を整備・強化し、地域における市民後見人の活動を推進する取組を支援。 事業実施市町村:12市町村 市民後見人のフォローアップ研修や活動支援などを実施。 | |
| 32 | 岡山県認知症高齢者行 | 岡山県、市町村 | |
| | 方不明対策等広域ネットワーク [直営] | 徘徊等により行方不明となった認知症高齢者の早期発見・保護等を行うため、市町村で運営されている徘徊・見守りネットワーク等の効率的な連携を図るものとして運営。ネットワークの利用状況(令和4年6月1日~令和5年5月31日)・行方不明発生通報件数:42件・うち広域ネットワークへの捜索依頼件数:6件 | |

事項名 Ⅳ 地域支援事業の推進

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 |
|-------|---|--|
| INO. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 1 | 介護予防効果測定事業 「委託〕 | 岡山県(一般社団法人日本老年学的評価研究機構) |
| | 【安託】 (再掲:Ⅲ 認知症施策の推進) (再掲:V 介護予防の推進・ 生活支援の体制整備) | 1 市町村に専門家を派遣し、通いの場等に関する介護予防の効果 を測定するため、その基礎となるデータの収集等に取り組んだ。 実施市町村:2町 |
| | | 2 市町村に専門家を派遣し、通いの場等に関する介護予防の効果 を測定するため、収集されたデータの分析を行った。 実施市町村:1市 |
| 2 | アウトリーチ事業 「直営] | 岡山県 |
| | 【旦.呂】 (再掲:Ⅲ 認知症施策の推進) | 市町村に対する地域包括ケアシステムに係る総合相談窓口、出前型支援機能として、保健師等の専門職による市町村支援員を長寿社会課に配置し、市町村の介護予防や生活支援体制整備の充実、地域ケア個別会議の定着に向けた支援を行った。市町村支援員:3人(保健師1、看護師1、社会福祉士1)派遣支援実績:27市町村、延べ92日(見込) |
| 3 | 地域包括支援センター | 岡山県 |
| る者の資質 | | 市町村職員及び地域包括支援センター等総合事業業務に従事する者の資質向上を図るため、研修を実施する。 受講者:地域包括支援センター等職員資質向上研修 1回、62人(見込) |
| 4 | 介護予防加速化事業 | 市町村 |
| | 【補助】(再掲:Ⅲ 認知症施策の推進) | 通所付添サポート事業の立ち上げを支援するため、市町村が実施する住民互助による通所付添活動の立ち上げ支援に要する経費を補助した。 令和5年度補助件数:1件(2か所) |

事項名 V 介護予防の推進・生活支援の体制整備

| | | 事業の実施主体 | |
|------------------|---|---|--|
| No. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 1 | ワークショップ [委託] | 岡山県(県民局、市町村、NPO法人等) | |
| | (再掲:Ⅲ 認知症施策の推進) | 介護予防に有効とされる週1回以上、住民主体で体操を行う通いの場の普及や、生活支援と介護予防等の多様な担い手を確保するため、県民局が市町村やNPO法人などと協働して、ワークショップを開催した。 通いの場:1,392か所(R5.4.1現在)ワークショップ:2か所、50人(見込) | |
| 2 | 介護予防効果測定事業 | 岡山県(一般社団法人日本老年学的評価研究機構) | |
| | [委託] (再掲:Ⅲ 認知症施策の推進) (再掲:Ⅳ 地域支援事業の推進) | 1 市町村に専門家を派遣し、通いの場等に関する介護予防の効果 を測定するため、その基礎となるデータの収集等に取り組んだ。 実施市町村:2町 2 市町村に専門家を派遣し、通いの場等に関する介護予防の効果 を測定するため、収集されたデータの分析を行った。 実施市町村:1市 | |
| 3 住民互助による通所付 岡山県 | | 岡山県 | |
| | 添活動の普及 [直営] (再掲:Ⅲ 認知症施策の推進) | 市町村の総合事業の充実に向けて、自力で通いの場等への参加が 困難な高齢者のための、住民互助による付添活動の仕組みを構築 し、社会福祉法人の送迎車両の空き時間を利用する等により、モデ ル市町村の取組を支援した。 通所付添サポーター養成講習修了者:50人(延べ570人)(見込) 新規実施:0市町村、継続実施:11市町村 | |
| 4 | 地域リハビリテーショ | 岡山県 (岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会) | |
| | ンリーダー育成・広域派遣事業 [委託] | 市町村の介護予防事業、地域ケア会議等に参加協力するリハビリテーション専門職の資質向上のための研修を実施することにより、リハ職の広域派遣の体制整備を図った。 受講者:スタートアップ研修 70人(見込) | |
| 5 | 岡山県リハビリテーシ | 岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会 | |
| | ョン専門職による市町村支援事業 [その他] | 市町村の地域支援事業を支援するため、PT、OT、STの3団体が合同組織を結成し、市町村の求めに応じて、派遣調整を行った上で会員を派遣した。(支援内容は、地域ケア個別会議の参加、地域包括支援センターと同行訪問、通所事業での助言、研修会講師等)派遣実績:15市町村、延べ380人(見込) | |

事項名 V 介護予防の推進・生活支援の体制整備(つづき)

| N | 事業名 [直営・補助・委託・その他] | 事業の実施主体 | |
|-----|--------------------|---|--|
| No. | | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 6 | 生活支援コーディネー ター研修 | 岡山県 | |
| | 直営] | 生活支援サービスの充実に向けて、資源開発やニーズとサービスのマッチングを行う人材として、生活支援コーディネーターを養成した。 受講者:1回、65人 | |
| 7 | 岡山県栄養委員活動推 | 岡山県栄養改善協議会 | |
| | 進事業 [補助] | 地域の住民に対し、規則正しい食習慣を定着させるようライフステージに応じた健康づくり普及教室(高齢者の健康教室、在宅介護食教室等)や、元気に長寿を全うすることができるよう低栄養・認知症予防教室などを開催した。 | |
| 8 | 岡山県愛育委員活動推 | 岡山県愛育委員連合会 | |
| | 進事業[補助] | 地域の一人暮らしの高齢者等への声かけや見守り訪問を行い高齢者に対するボランティア活動を推進した。 (活動事例) ・各地域での研修会や防災の視点を入れたウォーキングマップを作成しウォーキング大会を開催するなど、コロナ禍でも創意工夫して高齢者の健康づくり、閉じこもり防止活動を実施。 ・フレイル予防等リーフレットや、絵手紙、手作りマスクを作成し一人暮らしの高齢者等を見守る友愛訪問にて配付するなどの声かけ、見守り活動を実施。 | |

事項名 V 介護予防の推進・生活支援の体制整備(つづき)

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 | |
|------|--|---|--|
| INO. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 9 | 老人クラブ活動等社会 | 単位老人クラブ (岡山市、倉敷市を除く) | |
| | 活動促進事業(単位老 人クラブ助成) [補助] | 老人クラブが行う社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業等 に必要な経費を助成した。 令和5年度 1,454クラブ(見込) | |
| 10 | 老人クラブ活動等社会 活動促進事業(市町村 | 市町村老人クラブ連合会 (岡山市、倉敷市を除く) | |
| | 在動促進事業 (間両村 老人クラブ連合会助 成) [補助] | 市町村老人クラブ連合会が行う社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業等に必要な経費を助成した。 令和5年度 25団体(見込) | |
| 11 | 老人クラブ活動等社会 | 県老人クラブ連合会 | |
| | 活動促進事業(県老人 クラブ連合会助成) [補助] | 市町村間の調整を含め、個々の市町村老人クラブ連合会では実施 困難な広域的健康づくりの活動等を実施するために必要な経費を 助成した。 | |
| 12 | 老人クラブ活動推進員 | 県老人クラブ連合会 | |
| | 設置事業 [補助] | 老人クラブの育成指導を図るため、県老人クラブ連合会に老人 クラブ活動推進員を配置する経費を助成した。 | |
| 13 | 高齢者相互支援推進・ | 県老人クラブ連合会 | |
| | 啓発事業 [補助] | 老人クラブ会員による相互支援活動を推進するとともに、地域高 齢者等に対する普及啓発を行うために必要な経費を助成した。 | |
| 14 | 全国健康福祉祭参加事 | 岡山県 (岡山県社会福祉協議会) | |
| | 業 [委託] | 高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、全国健康福祉祭(ねんりんピック)に県内の各競技団体から推薦をえた選手を岡山県選手団として派遣する。令和5年度は愛媛県にて開催された。〈来年度日程(予定)〉第36回全国健康福祉祭とっとり大会・日程 令和6年10月19日(土)~10月22日(火) | |

事項名 VI 住まいの安定確保

| NI. | 事業名 [直営・補助・委託・その他] | 事業の実施主体 | |
|-----|-----------------------|---|--|
| No. | | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 1 | 高齢者在宅生活支援事 | | |
| | 業[補助] | 要介護認定を受けた高齢者が住宅を居住に適するよう改造する場合に、その費用の一部を助成する市町村に対し補助を行った。令和5年度(見込) 21市町村 130件 19,032千円 (R5.12.31現在) | |

事項名 Ⅶ 多様な高齢者施策(高齢者虐待の防止)

| N | 事業名 | 事業の実施主体 | |
|-----|-----------------------------------|--|--|
| No. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 1 | 施設による高齢者虐待 | 岡山県ほか | |
| | 施設による局齢者虐待 防止の取組 [直営、補助、委託] | 回山県はか 1 介護サービス事業者に対する指導(虐待防止、早期通報、職員研修の機会の確保) ①集団指導 3月実施 (岡山市・倉敷市の事業所を除く) ②運営指導 通年実施(岡山市・倉敷市・新見市の事業所を除く) 2 市町村職員、施設職員に対する研修(高齢者の権利擁護、虐待防止) ①市町村職員向け研修 ・福祉事務所新任現業職員研修会(6月実施) ・高齢者虐待防止等研修会(7月実施、市町村、地域包括支援センターの職員等を対象、一部、県社会福祉士会に委託) ②施設職員向け研修 ・認知症対応型サービス事業管理者向け研修 (県社協に委託、年3回実施)・認知症介護実践者向け研修 (県社協等が指定法人として、年8回実施)・高齢者虐待防止研修 (年2回実施、施設管理者等を対象、 県社会福祉士会に委託) 3 施設職員の資質向上対策 ①介護職員初任者研修受講支援 ②実務者研修等代替職員確保支援 | |
| | | 4 啓発パンフレット等の配布 ・高齢者虐待防止と相談窓口を案内する県民向けパンフレッ トを公民館・図書館等の公共機関200か所に設置 | |

事項名 Ⅵ 多様な高齢者施策(災害対策の推進)

| M- | 事業名 [直営・補助・委託・その他] | 事業の実施主体 | |
|-----|-----------------------|--|--|
| No. | | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 2 | 災害対策の推進 | 市町村、介護保険施設 | |
| | [補助] | 国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策により、 高齢者施設の防災対策として、非常用発電機の整備等を支援した。 令和5年度(交付決定)(見込) 県実施分 2件 28,588千円 市町村実施分 14件 158,776千円 | |

事項名 Ⅵ 多様な高齢者施策(感染症対策の推進)

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 | |
|-----|----------------|--|--|
| | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 3 | 感染症対策の推進 | 介護サービス事業所・施設等、介護保険関連団体 | |
| | [補助、委託] | 介護保険施設等で新型コロナウイルス感染症が発生した場合、施設等に対して感染機会を減らしつつ、必要な介護サービスを継続して提供するために必要な経費を支援するとともに、クラスターが発生するなどで、職員が不足した場合の応援派遣体制の整備に努めた。 令和5年度(R6.1.4現在)かかり増し経費の補助(交付決定) 186件、458,384千円 派遣登録 211事業所、242人 | |

〇介護サービス基盤の整備等

事項名 Ⅱ 介護保険施設等の必要入所(利用)定員総数等

| No. | 事業名 [直営・補助・委託・その他] | 事業の実施主体 | |
|------|-----------------------|--|--|
| 100. | | 事業の内容と令和5年度実施実績 | |
| 1 | 個室・ユニット型施設 | 市町村、介護保険施設 | |
| | の整備 [補助] | 入所者の生活を中心においたユニットケアの推進のために、岡山県地域医療介護総合確保基金事業により多床室の個室化及びユニット型施設の整備を促進した。令和5年度交付決定(見込)特別養護老人ホーム(プライバシー改修)3件93,946千円 | |

〇人材の確保・育成及び業務の効率化等

事項名 I 介護職員

福祉・介護人材確保推進事業

| N | 事業名 | 事業の実 | 施主体 | |
|-----|-----------------------|--|--|--|
| No. | 事業名 [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 | | |
| 1 | 福祉・介護人材確保対策推進 | (福) 岡山県社会福祉協議会に委託 ※補助事業は構成団体が対象 | | |
| | 協議会運営事業 [委託・補助] | [委託事業] 親会2回、実務者会議1回、作業部会5回開催 [補助事業] ・介護アシスタント促進事業((福)岡山県社会福祉協議会) ・介護の魅力発信イベント(岡山県老人福祉施設協議会) ・小中高生及び大学生への「社会福祉士のお仕事紹介」等 ((公社)岡山県社会福祉士会) | | |
| 1) | 、職者を増やす | | | |
| 2 | 福祉・介護の仕事出前講座 | 県 | | |
| | LIE.名」 | 介護福祉士による中学・高校への出前講座の実施 中学校1校、高校3校 計4校訪問 | | |
| 3 | 福祉・介護人材参入促進事業 | 養成施設、職能団体 | | |
| | [補助] | 高等学校等を訪問しての進路相談会、オープンキャンパスを利用した 冨祉・介護の仕事説明会や魅力を伝えるセミナー等の実施 延べ818回訪問(R5.12.31時点) | | |
| 4 | 福祉・介護人材マッチング | (福)岡山県社会福祉協議会に委託 | | |
| | 機能強化等事業 [委託] | | ぶ験 小学生:34人 上学(2コース) 小学生:4人 中学生:16人 | |
| | | 福祉の就職総合フェア 5月、 | | |
| 5 | おかやま介護グランプリ | (一社) 岡山県介護福祉士会 | | |
| [| | 開催日時 令和5年11月10日 開催場所 きらめきプラザ 参加者 | 数:142人 | |
| 6 | 介護福祉士修学資金等貸付 | (福)岡山県社会福祉協議会 | | |
| | 事業 [補助] | 介護福祉士・社会福祉士修学資金、就職支援金、再就職準備金、 福祉系高校修学資金等を貸付ける県社協を補助 | | |

| 7 | 外国人介護留学生受入事業者に対する場合の支援を | 介護事業所等を経営する法人 |
|----|------------------------------|--|
| | に対する奨学金支援事業 [補助] | 介護施設等に外国人留学生への奨学金等の支援に係る経費を補助 利用施設:7施設、利用者:19人 (R5.12.31時点) |
| 8 | 外国人介護人材の受入状況等 に関するアンケート調査 | 県 |
| | (正関する) フクート調査 | 外国人介護人材の受入状況や課題などを把握するため、県内に所在する介護保険サービスを提供する施設・事業所を対象とした「外国人介護人材の受入状況等に関するアンケート調査」を実施調査対象:2,498事業所調査期間:令和5年9月13日から令和5年9月30日回収数:1,621事業所(回収率64.9%) |
| 2離 | 職者の再就職を促す | |
| 9 | 潜在的有資格者等再就業促進 | (一社) 岡山県介護福祉士会 |
| | 事業 [委託] | 有資格者向けセミナー:1回 6人 |
| 3離 | ‡職者を減らす | |
| 10 | キャリア形成訪問指導事業 | 養成施設、職能団体 |
| | [補助] | 訪問施設数:140施設 訪問研修参加者:2,024人 セミナー研修回数:91回 セミナー参加者:9,423人 (R5.12.31時点) |
| 11 | 福祉・介護職員合同入職式 | 県 共催:県社協、経営協 |
| | [直営] | 新人職員参加者:42人、先輩職員参加者:9人 |
| 12 | 若手職員実践事例発表表彰 | 県 |
| | 事業 [直営] | 該当者なし |
| 13 | 実務者研修等代替職員確保 | 介護事業所等を経営する法人 |
| | 支援事業 [補助] | 申請法人等: 8 法人、研修受講者数: 20人、代替職員: 10人 (R5. 12. 31時点) |
| 14 | 悩み相談・出張講座 | (福)岡山県社会福祉協議会に委託 |
| | [委託] | 人材定着アドバイザー (社労士): 2人 電話・来所等相談: 27件、出張講座: 21回、出張相談: 3件 (R5. 12. 31時点) |
| 15 | メンター制度導入支援事業 | (公財) 介護労働安定センター岡山支部に委託 |
| | [委託] | セミナー回数及び参加者数:1回 16人 導入支援事業所数:5事業所 (R5.12.31時点) |
| 16 | 介護職若葉マーク応援講習 | (公財) 介護労働安定センター岡山支部に委託 |
| | [委託] | 講習受講者:20人 |

| 17 | 外国人介護人材研修支援事 業 | 研修 1 (一社) 岡山県介護福祉士会に委託 研修 2 (公社) 国際厚生事業団に委託 | | | | | | | |
|----|---------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | [委託] | 研修 1 研修回数及び参加者数:2回 9人 研修 2 研修回数及び参加者数:参加者募集中 (R6.1.31時点) | | | | | | | |
| 18 | 外国人介護福祉士候補者受 入施設学習支援事業 | 外国人介護福祉士候補者の受入施設 | | | | | | | |
| | [補助] | 外国人介護福祉士候補者の日本語学習、専門知識の習得等に要する 経費の一部を受入施設に補助 利用施設:申請受付中 (R6.1.31時点) | | | | | | | |
| 44 | かきやすい職場づくり | | | | | | | | |
| 19 | おかやま☆フクシ・カイゴ | (福)岡山県社会福祉協議会に委託 | | | | | | | |
| | 職場 すまいる宣言 [委託] | 登録実績: 3 法人 38事業所 累計: 32法人 424事業所 ※H31~ (R5. 12. 31時点) | | | | | | | |

〇人材の確保・育成及び業務の効率化等

事項名 Ⅱ 訪問看護職員

(再掲:○地域包括ケアシステム構築のための市町村支援 事項名 Ⅱ 中重度者を支える在宅サービスの充実)

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 |
|------|---|---|
| INO. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 1 | 訪問看護供給体制の拡 充事業 | 岡山県(岡山県訪問看護ステーション連絡協議会) |
| | (再掲:地域包括ケアシステム 構築のための市町村支援 II 中重度者を支える在宅 サービスの充実) | 1 岡山県訪問看護推進協議会および課題検討委員会 ① 看護協会、医師会、看護大学等で構成する委員会を設置し、事業所間の連携体制の構築や人員確保策等についての検討会を開催した。(開催回数 2回) ② 訪問看護の課題について協議する委員会を設置し、開催した。(開催回数 6回) |
| | | 2 人材確保等に向けた研修・相談会 ① 新任研修会を実施した。(3時間×4回) ② 新任者交流会を実施した。(3時間×2回) ③ 子育て等で離職中の潜在看護師等を対象とした復職支援(訪問看護ステーションの体験研修、就業相談等)を行った。(訪問看護ステーションの体験研修受入事業所数 3か所) ④ 事業所管理者等を対象に、倫理、訪問看護ステーションの人材育成・確保、運営管理、労務管理について学ぶ研修会、事業所の質向上に向けた交流会、会議を実施した。(研修会の開催回数 3時間×6回)(交流会、会議の開催回数 2回) ⑤ 地域での連携体制の構築に向けて、介護支援専門員と訪問看護師との交流会を開催した。(開催回数 1回) |
| 2 | 訪問看護ステーション への看護職員入職促進 | 指定訪問看護ステーション |
| | 事業 [補助] (再掲:地域包括ケアシステム 構築のための市町村支援 II 中重度者を支える在宅 サービスの充実) | 訪問看護の経験のない看護職員を新たに雇用して規模拡大を図る訪問看護ステーションに対し、新任看護師のOJTに必要な経費を助成した。 (助成箇所数 13か所) |

〇人材の確保・育成及び業務の効率化等

事項名 Ⅲ 介護支援専門員

令和5年度 介護支援専門員研修実施計画

| 研修名 | 研修対象者 | 日数 | 時間数 | 研修日程 | 実施方法 | 修了者数 |
|------------------|---|------|------|--------------------|--------------|------|
| 実務研修 | 令和5年度介護支援専門 員実務研修受講試験合格 者 | 14日間 | 87時間 | 令和6年1月 ~5月 | 集合+オンライン | 236人 |
| 更新研修 (未経験者向け) | 現在の介護支援専門員証 の有効期間内には実務に 従事していないが、今後 実務に従事する予定があ る者で、有効期間が1年 以内に満了する者 | 9日間 | 54時間 | 令和6年1月 ~3月 | 集合+オンライ ン | 164人 |
| 再研修 | 介護支援専門員証の有効 期間が満了しているが、 今後実務に従事する予定 がある者 | | | | 集合+オンライ ン | 110人 |
| 専門研修 I | 6か月以上の実務経験が ある現任者 | 8日間 | 56時間 | 令和5年5月 ~7月 | 集合+オンライン | 44人 |
| 専門研修Ⅱ | 3年以上の実務経験があ る現任者 | 5日間 | 32時間 | 令和5年7月 ~9月 | 集合+オンライン | 79人 |
| 更新研修 (就業者向け) | 現在の介護支援専門員証 の有効期間内に実務に従 事したことがあり、有効 期間が1年以内に満了す る者 | 13日間 | 88時間 | 令和5年5月 ~9月 | 集合+オンライ ン | 399人 |
| 主任介護支援専門員研修 | 5年以上の実務経験等十分な知識と経験を有しており、専門研修Ⅰ及びⅡを修了している現任者 | 11日間 | 70時間 | 令和5年11月 ~令和6年2月 | 集合+オンライ ン | 122人 |
| 主任介護支援専門員更新研修 | 主任介護支援専門員研修 修了証明書の有効期間が 2年以内に満了する者 で、年4回以上法定外の 研修等に参加している者 等 | 8日間 | 46時間 | 令和5年9月 ~11月 | 集合+オンライ ン | 199人 |

^{※「}現任者」とは、研修の申込時点で、介護支援専門員の実務に従事している者。

〇介護保険制度の公正・円滑な運営

事項名 Ⅱ 公正・円滑な運営と相談体制

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 | | | | | | | |
|------|----------------|---|--|--|--|--|--|--|--|
| IVO. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 | | | | | | | |
| 1 | 認定調査員研修 | 岡山県 | | | | | | | |
| | 直営] | 要介護認定等における公平・公正かつ適切な認定調査を実施する ために必要な知識、技能の習得及び向上させるための研修を実施し た。(WEB研修。受講前後で理解度のチェックも実施) 受講者:新規研修:122人 現任研修:334人 | | | | | | | |
| 2 | 介護認定審査会委員研 | 岡山県 | | | | | | | |
| | 修 [直営] | 要介護認定等における公平・公正かつ適切な審査判定を実施する ために必要な知識、技能の習得及び向上させるための研修を実施し た。(WEB研修) 受講者:新規研修:142人 現任研修:373人 | | | | | | | |
| 3 | 介護認定審査会運営適 | 岡山県 | | | | | | | |
| | 正化研修[直営] | 介護認定審査会の適正な運営を図るために必要な知識・技能を修得すること並びに介護認定審査会における審査判定手順等の適正化及び平準化を図るための研修を実施した。(WEB研修)受講者:市町村職員:26人 | | | | | | | |

〇介護保険制度の公正・円滑な運営

事項名 Ⅲ 介護給付の適正化

| No. | 事業名 | 事業の実施主体 |
|------|--------------------------|---|
| 110. | [直営・補助・委託・その他] | 事業の内容と令和5年度実施実績 |
| 1 | 市町村職員の知識・技 術の習得支援 | 岡山県 |
| | 直管了 | 市町村が効率的、効果的にケアプラン点検が実施できるよう、職員の知識・技術を高める実践形式の研修を実施した。 受講者: STEP 1 (全体研修・WEB研修): 39人 STEP 2 (ケアプラン点検演習・各県民局): 31人 STEP 3 (アドバイザー派遣・各県民局): 12市町村 (見込) |
| 2 | 適正化主要5事業の推 | 岡山県 |
| | 進 [直営] | 同上 |
| 3 | ケアプラン点検の効率 | 岡山県 |
| | 的・効果的実施方法の 普及 [直営] | 同上 |

特別養護老人ホームの入所申込者数

(単位:人)

| 調査時点 | 令和2(| 2020)年 | 4月1日 | 令和3(2021)年4月1日 | | | 令和4(| 2022)年 | 4月1日 | 令和5 (2023) 年4月1日 | | |
|--------|-------|--------|-------|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|------------------|--------|--------|
| 区分 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 |
| 要介護3~5 | 2,282 | 4,006 | 6,288 | 2, 431 | 3, 943 | 6, 374 | 2, 333 | 3, 456 | 5, 789 | 2, 112 | 3, 222 | 5, 334 |
| 要介護1・2 | 677 | 711 | 1,388 | 643 | 677 | 1, 320 | 584 | 565 | 1, 149 | 459 | 492 | 951 |
| 計 | 2,959 | 4,717 | 7,676 | 3, 074 | 4, 620 | 7, 694 | 2, 917 | 4, 021 | 6, 938 | 2, 571 | 3, 714 | 6, 285 |

○圏域別内訳

県南東部 (単位:人)

| | 調査時点 | 令和2(| 2020)年 | 4月1日 | 令和3(2021)年4月1日 | | | 令和4(| 2022)年 | 4月1日 | 令和5(2023)年4月1日 | | |
|---|--------|-------|--------|-------|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------|--------|--------|
| | 区分 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 |
| | 要介護3~5 | 1,027 | 1,510 | 2,537 | 1, 142 | 1, 402 | 2, 544 | 1, 067 | 1, 297 | 2, 364 | 924 | 1, 222 | 2, 146 |
| | 要介護1・2 | 287 | 259 | 546 | 280 | 263 | 543 | 240 | 217 | 457 | 191 | 196 | 387 |
| Ī | 計 | 1,314 | 1,769 | 3,083 | 1, 422 | 1, 665 | 3, 087 | 1, 307 | 1, 514 | 2, 821 | 1, 115 | 1, 418 | 2, 533 |

県南西部 (単位:人)

| 調査時点 | 令和 2 (| 2020)年 | 4月1日 | 令和3 (2021) 年4月1日 | | | 令和4(2022)年4月1日 | | | 令和5 (2023) 年4月1日 | | |
|--------|--------|--------|-------|------------------|--------|--------|----------------|--------|--------|------------------|--------|--------|
| 区分 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 |
| 要介護3~5 | 925 | 1,636 | 2,561 | 911 | 1, 683 | 2, 594 | 936 | 1, 531 | 2, 467 | 850 | 1, 353 | 2, 203 |
| 要介護1・2 | 314 | 314 | 628 | 281 | 281 | 562 | 259 | 235 | 494 | 205 | 184 | 389 |
| 計 | 1,239 | 1,950 | 3,189 | 1, 192 | 1, 964 | 3, 156 | 1, 195 | 1, 766 | 2, 961 | 1, 055 | 1, 537 | 2, 592 |

高梁・新見 (単位:人)

| 調査時点 | 令和2(| 令和2(2020)年4月1日 | | | 令和3(2021)年4月1日 | | | 2022)年 | 4月1日 | 令和5 (2023) 年4月1日 | | |
|--------|------|----------------|-----|-----|----------------|-----|-----|--------|------|------------------|--------|-----|
| 区分 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 |
| 要介護3~5 | 65 | 393 | 458 | 129 | 310 | 439 | 114 | 307 | 421 | 119 | 246 | 365 |
| 要介護1・2 | 18 | 61 | 79 | 22 | 53 | 75 | 23 | 40 | 63 | 23 | 46 | 69 |
| 計 | 83 | 454 | 537 | 151 | 363 | 514 | 137 | 347 | 484 | 142 | 292 | 434 |

真庭 (単位:人)

| 調 | 査時点 | 令和2(| 2020)年 | 4月1日 | 令和3(2021)年4月1日 | | | 令和4(| 2022)年 | 4月1日 | 令和 5 (2 0 2 3)年 4 月 1 日 | | |
|----|------|------|--------|------|----------------|--------|-----|------|--------|------|-------------------------|--------|-----|
| | 区分 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 |
| 要介 | 護3~5 | 44 | 185 | 229 | 63 | 189 | 252 | 71 | 140 | 211 | 59 | 172 | 231 |
| 要介 | 護1・2 | 17 | 31 | 48 | 19 | 28 | 47 | 20 | 23 | 43 | 10 | 18 | 28 |
| | 計 | 61 | 216 | 277 | 82 | 217 | 299 | 91 | 163 | 254 | 69 | 190 | 259 |

津山・勝英 (単位:人)

| 調査時点 | 令和2(| 2020)年 | 4月1日 | 令和3 (2021) 年4月1日 | | | 令和4(| 2022)年 | 4月1日 | 令和 5 (2 0 2 3)年 4 月 1 日 | | |
|--------|------|--------|------|------------------|--------|-----|------|--------|------|-------------------------|--------|-----|
| 区分 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 | 在宅者 | 在宅以外の者 | 計 |
| 要介護3~5 | 221 | 282 | 503 | 186 | 359 | 545 | 145 | 181 | 326 | 160 | 229 | 389 |
| 要介護1・2 | 41 | 46 | 87 | 41 | 52 | 93 | 42 | 50 | 92 | 30 | 48 | 78 |
| 計 | 262 | 328 | 590 | 227 | 411 | 638 | 187 | 231 | 418 | 190 | 277 | 467 |